

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

- (1) 事業所の名称
市立三次中央病院
- (2) 事業所の所在地
広島県
- (3) 業種
8311 一般病院

2 計画の期間

- 本計画の期間は、令和元（2019）年度を基準年度とし、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度まで5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成元年度 (2019)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
エネルギー 起源CO ₂	3,894	3,621 7.0	3,033 28.3	3,237 16.8	3,594 7.7	3,344 14.1	
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 実排出量総計	3,894	3,621 7.0	3,033 28.3	3,237 16.8	3,594 7.7	3,344 14.1	
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位(a)	目標年度 上段：原単位(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成元年度 (2019)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費原 単位（原油換算 kl）	1,561	1,452 7.0	1,500 3.9	1,402 10.1	1,481 5.1	1,554 0.4	
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	電気、燃料等エネルギー使用量	平成26年（2014）年度を基準年度とし、温室効果ガスの総排出量を基準年比7%削減する。	電力 ・ 不要な照明，OA機器（パソコン，プリンタ等）の電源を切る ・ 最寄りの階への移動は，階段利用を励行するとともに，エレベーター運転の一部休止する ・ 業務に支障のない範囲で蛍光灯等照明の間引き，時間帯消灯などを行う ・ 給湯設備（ボイラー）の運転時間を制限する。 冷暖房 ・ 夏季のクールビズ及び冬季のウォームビズを実践し，適切な温度管理に努める。 ・ 会議室等の冷暖房機器は，退出時に必ず運転を停止する。 ・ 集中管理冷暖房機器は，退出時に必ず運転を停止する。 ・ 緑のカーテンの育成や扇風機・ブラインド等の活用により，冷房効率の向上を図る。 再生可能エネルギー導入，省エネ機器への更新 ・ 空調機更新に要るエネルギー消費率向上
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。